

## 【第5回本宮保育園三者懇談会】

- ◆ 日時 平成24年7月6日（金）午後6時から
  - ◆ 場所 本宮保育園
  - ◆ 出席者 本宮保育園保護者7名
  - ◆ 内容
- 保 ⇒ 保護者  
市 ⇒ 盛岡市（保健福祉部 児童福祉課）  
本 ⇒ 本宮保育園（わかば会）

\*\*\*児童福祉課長あいさつ、市及び、わかば会出席職員紹介\*\*\*

※保護者アンケート調査にあった質問について、本宮保育園から次のとおり回答。

Q：給食がバイキング形式になった。年長児はそれでいいかもしれないが、それ以外は今までの方法で良いのではないか。（衛生面をきちんとできる年齢だけにすべき。）

A：食事前は手洗い（石鹸で洗う，ペーパータオルで拭く。）を徹底し，そばについて確認している。自分のできることはできるだけ自分でやるということ基本にし，給食時にも自分の分を盛り付けさせたいと思う。盛り付けをしているのは4，5歳児だが，難しい時は保育者が盛り付けている。また，子どもが盛り付けをするときは保育者が，量や種類等を適量盛り付けられるように見守りをしている。

畑での野菜の栽培やクッキングなどの食育では，子ども自身が関わって食べることを大切にしている。盛り付けもその一環だが，子どもたちは目で見て学びイメージして育っていきます。今年度は初めての取組みなので，子どもたちも試行錯誤しながらやっている。4，5歳児は4月中頃より「盛り付け」を始めたが，自分で食べられる量が分かり，現在では一人ひとりの食べる量も増えてきている。

大人がすると素早くできるが，子どもも自分のできることは自分でやる。できないところは見守られ，一緒にやるという子どもが主体となって生活していくことを大事にしている。

生活の流れの中で時間的なことや，感染症対策で大人がやる場合もある。

Q：給食で玉子料理が増えたのはなぜか。

A：基本的に月曜日が玉子が主菜の献立になっている。1か月の献立は主菜を曜日で回る回転食にしている。これは同じ食材を続けず，アレルギーを起こしにくくするため。昨年より食物アレルギーが増えるようであれば検討が必要になる。

Q：給食は引き継ぎが全くされていない。メニュー盛り付け、食べるときのあいさつ全て。食事の取り分けを教室で先生が行なっているが、その変更についても事前に説明がない。盛り付けは給食室でやって欲しい。

A：盛り付けについては食育の一つととらえています。

食事前の挨拶は2歳児まで自分の用意ができた子から挨拶をして食べています。

4歳児は自分のグループが揃ってから、5歳児はクラス全員の準備ができてから当番さんが挨拶をし、全員で「いただきます」をして食べています。

Q：本の貸し出しの方法が以前は木・金に借りて、翌週の月・火に返却でした。平日は何かと気忙しいので、土日にゆっくり読めるのが良かったのですが。今の方法になつてからは、なかなか借りる機会がない。前は一度に2冊借りることができて良かった。

A：本の貸し出しは現在、水・木曜日に1冊の貸し出しをし、金曜日に返していただいているが、土曜日と日曜日にゆっくり読みたいということなので、木曜日と金曜日に2冊貸し出しをする。園の管理上や他の人にも貸し出せるように返却は月曜日にする。

Q：給食は月曜から金曜までメインの食材（たまご、魚、肉、とうふ）と決まっているのはなぜか。わかば会からもらった（去年）献立もそうだったが、なぜ本宮保育園ではなく、わかば保育園のとおりになっているのか。園庭もその周りも汚れている。たった2か月で荒れてしまった。草刈もしていない。

A：本宮保育園の献立も研究して取り入れていく。

また、窒息事故防止のためミニトマトを出す場合は半分にカットしたり、ブドウにも気をつけていきたい。

草刈は5月19日、6月9日、6月30日、7月2日に実施した。

Q：去年は、自由画帳やクレヨン・マーカーなど個人持ちで、個人のロッカーにあったので、どんな絵を描いたかなど、お迎えの際に見て、成長を感じることができたが、今年は、教材が個人ロッカーにないため、どのようなものを使っているのか、どんな絵を描いたか、全く分からない。自由画帳だけでも、個人のもので用意して欲しい。

A：現在は個人のロッカーでの管理はしていないが、課業として描画に取り組むほかに、朝夕の時間帯で描きたい子が自由に描けるような環境づくりをしている。

時期的に今は外遊びで十分体を使った遊びを充実させ、仲間関係やイメージする力がついてくる後半にいろいろな画材や用紙で思いを表現できるようにしていきたい。また、日常の描いた絵はポケットやリュックに入れてお返ししているが、年度末には公立の時と同様に作品集にしてお渡しする。

折々に描いた絵は掲示板に子どものコメントとともに張り出しもしているのでご覧ください。

保 移管して危ないなと思ったことがあった。最初、4月に入ったときに駐車場から園庭に入るところの門が、かた一方下がってしまって、なかなか鍵が掛けづらいたちにならなくなってしまった。昨年までは、用務員がいて、そういうことを全く気にすることがなかったが、そういう状態が1か月くらい続いていた。掛けにくくても、持ち上げて掛ければかかるからいいと思っていたが、最近、玄関を入れて中の扉の鍵がかからない状態が、1週間以上続いていた。保護者参観のときに来たときも、下の子が外にでようとして、出ていってしまう状態であった。万が一の場合、小さい子どもが外へ出て行ってしまったからでは遅い。草がぼうぼうなもの気になるかもしれないが、保護者からすれば、子どもが外へ出て行ったり、そういったところに気を配って欲しい。先生方も、鍵がかからないのは気付いているはず。4月は、5歳の部屋の鍵もかかりづらいつきがあった。用務員を置かないということは、昨年も質問して、わかば会は、用務員は置かないと言っていた。その代わり先生方で十分フォローしていくと聞いていたので、それについては法人の考え方があると思うので、保護者がどうこう言うことはないと思っていたが、実際4月になって、鍵であったり、ちょっとしたことだがそこまで先生方は見回っていないのかなと思う。預ける側としてもちょっと昨年までと違うなと思うところがある。その辺も先生方にやってもらいたいと思う。先生方はすばらしいと十分理解できるが、設備に対しての補修となったときに、先生方の間でも気付いたときにやりましょうという話もあってもいいのではないかな。本の貸し出しは、変えた理由があると思うので、意見があったのでもとに戻すというのもいいと思うが、こういう理由から変えましたということでもいいと思う。

本 鍵について、最初かかっていたが、だんだん緩くなってきて、それで他にも緩いところがあったので、2か所直した。

保 4月だったが、5歳児の部屋の入り口。先生たちが子どもたちをちゃんと見ているから大丈夫でもいいが、気になっている。

本 駐車場へ出て行くところは確かに掛けにくいので、いい方法がないかなと思っている。くくるひもがいいのか考えているが、来年度、0歳児と1歳児の部屋を増築するので、あの辺までちょっとかかってくるのかなと思っている。フェンスの続きのようになっているので、そのときに門を付けたいと思っている。それまでにもうひと工夫必要かなと思っている。

本の貸し出しについては、特に変えた理由がない。

本 週のうちに借りて、なくさないうちに返すということにしている。

本 土日ゆっくり読みたいという意見があるので、前のおりにすることでいいと思う。お手紙か、貼り出しなど保護者の方にお知らせしてから、そのようにしたいと思う。

保 4歳、5歳の給食はバイキング形式で、子どもたちで配膳していると言っていたが、量の目安などは置いていたりしているのか。

本 担任が行っている。

保 暑くなって、外遊びを意識しているのは見てほほえましいと思うが、特に最近上の子が、4時半くらいに妻が迎えに来るが、帰らないといい始めて、付き合えば1時間はだいたいいる。遊ばせるのはいいが、外遊びについて特に夕方は、メリハリがないように感じる。これやったら帰ろう、できないから20分、30分その後、妻は帰って夕飯作って子どもの世話をし、寝るのは1時、2時。朝6時に起きてということをやっていると、確かにいっぱい遊んでいるから帰ってからすぐ寝て、リズムはいいなどは思っているが、前と比べるとがたがたしていることが多いので、外遊びが短くてもっと遊びたいという気持ちは子どもにあると思うが、もうちょっとメリハリを付けて欲しい。親がいいから、だらだら遊んでいいのでは、親も困る。ちょっとその辺を考えてもらえればと思う。特に若い先生は、ちょっとそれに流されている感じがするのが何人かいるので、もうちょっと成長させるためにも、上の先生からもうちょっと言って上げたほうがいいかなと思う。

本 お迎えにきてから遊び始めるということか。

保 私がお迎えに来たときには、まず帰らないと言う。4時30分に来て帰ったのが5時45分であった。私もいいよと言ったが、帰ったほうがいいのではないかと、もう終わりにしよう保育士からも言って欲しい。

本 親が帰ろうと言ったときに、保育園としても帰ろうと、言って欲しいということか。

保 終わりと言って欲しい。

本 園としても、5時30分ころには子どもたちを中に入れたいと思っているが、子どもたちの遊びに押されぎみのところがあると思う。

本 4時過ぎ位から、外に出て大きい子は遊んで、5時過ぎくらいから部屋に入りましょうと声かけをして、5時30分には部屋に戻るようにはしているが、お迎えが来ているのに、まだまだ遊ばせるのではなく、こちら側の声掛けも意識して、また明日作ろうと声かけをしたいと思う。

保 よろしくお願ひします。

保 今の話で、昨年はお迎えに来たらすぐ帰ろうだったと思う。うちの子も延長保育をしていなくて、5時45分に迎えに来て遊ばれると、他の保護者が駐車場に入れられないということがあったと思う。お迎えに来たら、遊ぶのはだめだよ、すぐに帰るのだよということを徹底していたと思う。今年から、お迎えが来たらちゃんと帰るのだよという指導はしていないのか。

本 わかば保育園では、お迎えに来て、ひと遊びして帰るという保護者の姿を見ているので、まっすぐ帰る保護者の方もいるし、時間に余裕のある保護者はいつまでも遊んでいるという姿はあった。そのところは、保護者の方と相談をして、ちょっとはいいのか、少しぐらいは遊んでもいいかもしれないけど、中に入るのがいいと思う。

保 話を聞いていて、いったいどういうところを引き継いだのかが分からない。1年間、引継の先生は見ていたはず。でも、同じようになっていないということは、どういうと

ころを引き継いだのか疑問に思う。

保 前はすぐに帰るのだよと言われていた。

保 去年は5時で止めていたのに、今年はなんで5時に遊びを止められないのか。

本 だいたい4時くらいに出るので、1時間は遊ばせたいと思っている。5時くらいから片付けをしている。5時15分位から帰る用意をして、トイレをして5時30分に集まっている。

保 お迎えに来たときの対応はどうか。去年は迎えに来たら帰るということだったと思うが。もうちょっと保護者の方と話をしながら進めていければいいのかなと思う。

本 保護者の方を見ていると遊ばせて帰りたいのかなと思っていたところもある。でも駐車場の関係があるから、なるべく駐車場が混んだら帰るようにして欲しいと思っているし、そのタイミングが保護者は、明るいうちはひと遊びしてから帰りたいのかなと思っている部分もあったので、そのように声をかけてもらえれば、そうだったのかと分かったが、画一的にもう帰りなさいと言うのも、保護者の方の特にお父さんの顔を見ると安心して遊んでから帰りたいということに、気持ち的に寄り添っていった部分が大きいと思う。保護者によって、いろいろだと思うので聞きながら対応していったらいいのかなと思っている。

保 正直遊ばせて帰りたいので、帰りに公園とかによって遊ばせて、お腹をすかせてからご飯を食べさせているが、一方でみんな保護者が迎えに来て中に入っているのに外で自分だけ、うんていをしたりしてお父さんお母さんを待っている子どもたちが、保護者が迎えに来てから外でいっぱい遊んでもらっている他の子どもを見て、5時45分に迎えにくるお子さんはもう時間がないので帰ると言われるので、子どもが気にしている。去年まではすぐに帰らなければならないと決められていたので、その辺があいまいであれば、待っている子がうらやましがるとはならないかなと思う。

保 決めたほうがいい。

本 職員と話をして、保育園としても帰ってもらいたいと思うが、子どもたちも今日うんていができるようになったとなれば、お父さんお母さんに見せたい。のぼり棒をやってできるようになったということ、保護者の方に見せたいという気持ちもあると思う。ちょっとそこはお任せしていた部分かもしれない。

本 始まって1か月、いろいろ意思の疎通が不十分なところがあると思う。5時だから、入りなさいと強制的に言って、帰る仕度をして待たせるほうが、園としては楽である。子どもの目線で、こどもが遊びたいときが、親の都合よりも、こどもが遊びたいときに遊ばせたいと思うのが今までの方針であった。ただ、それが今までは違うから、だめだというなら、5時だから入りなさいということになるかもしれないし、管理上は楽かもしれないけれど、もう少し議論をしたい。

保 5時に入りなさいではなくて、お迎えがきて、みんな中に入ったのに外で遊ぶのはどうかと思う。

本 いろんなお子さんがいるのでそれぞれだと思うが、中で自分が満足する遊びをしていれば、同じ遊んでいるからいいなど、そういうふうにならないかなと思っている。

保 給食の回転食というのを、私は今日初めて聞いた言葉なので、そういうのがあるのかという感じだが、そういう説明もなく献立を出されて、違和感をあつた。保育園で栄養士の経験がある人などに献立を見せたら、メニュー的にはバランスも取れていいと思うと言っていたが、曜日で決まっているのはどうかと言っていた。病院とかの食事ではそのようなことはしないらしい。きっちり曜日で決まっていることに、どうなのだろうと思った。

本 前の本宮保育園の献立を参考にしたいと思う。ここは大きな課題にしていききたいなど思っているが、回転食というのは、20 数年わかば保育園でやってきているので、どれくらい崩せるかということもあるが、子どもの様子をみながら給食の職員と相談したい。

保 食べる時、先日の保育参加のときに私はお誕生会の日だったが、保育室で盛り付けていた。4歳児の部屋ではもらうと食べ始めている子がいた。先生が盛っている。あれはどういうルールになっているのか。そこがまず分からなかった。盛り付けてもらったらずぐ食べていいのか。あいさつをみんなですなくていいのか。

本 今はそのような考え方である。

保 前は揃ってあいさつをしていた。

本 グループごとには、あいさつをして食べているが。

保 前は小さい子どもたちも揃っていただきますをして食べていた。なぜそこを変えたのか。当番制で当番が出て来て、みんなでいただきますをしていた。今年になって変わった。わかば会はそうだとことだが、本宮保育園は違った。そこをなぜ変えたのか。

本 私たちは、そのほうが子どもにとっていいと思っていた。みんなできなくともあいさつはしている。

本 今までは給食室で盛り付けして、一斉に持ってきて配っていた。短時間でそうする。私たちはできることは子どもたちにやって欲しい。そうすると盛り付けも順番にやるので、最初の子が持ってきて座ってから、後の子が座るまで時間がかかるので、グループ単位であいさつをしようとして、食べている子には注意している。

保 保育士の目が行き届いていないのではないか。盛るのに一生懸命ではないか。

本 まだ2か月くらいでは、訓練ができていないということだと思う。

保 子どもたちの練習期間なのか。

本 わかば会でやってきているなかで、大体4歳くらいになったときにできるようになる。

保 変える必要はないのではないか。

本 どちらを取るかだと思う。親が盛ったものを食べる自主性が無いものにするか、自分たちで盛って量を間違えて残したりするが、そのような訓練をして自分が食べられる量を判断してうまく盛れるようになっていく。そういうことを大事にしたい。そのようなことはいらぬというなら、前のようにということもあるが、子どもに何を覚えてもら

うのか、成長してもらおうのかということだと思う。

保 今までのやり方を否定するという事か。

保 本宮保育園をそのまま引き継ぐということが条件にあったので、どうしてもわかば会としても、今までやってきたこと、将来子どもたちのために、やり方を伝えたいという思いはあると思うが、そのまま本宮保育園を引き継ぐと言ったことに対して、実際こうすればいいという先生の考え方は当然あると思う。それをいきなりやってしまうと、本宮保育園を引き継ぎ、いきなりわかば会の方式にはなりませんというお話を去年から何回もしてきている。保育してきているなかで、うちの子は大きいから盛り付けするのは楽しい、おもしろいと言っているけれども、その辺をもう少し事前に変わるとか、こういう目的でやるのでこういう風が変わっていくということを事前に教えてもらえれば、一概に全て引き継ぐと言ったものの、それぞれの経験があると思うので分かる。給食に関してはこうやってみたいとか、それもいきなりやるのではなくて、このように考えているが、もし意見があれば1週間、2週間意見をもらってから変えるとか、そういった引き継ぎのやり方をしてもいいのではないかと思う。

本 盛り付けするところは、子どもたちには伝えていたと思うが、ごはんになるときに、食育のこととか、子どもたちが自分でするということを少しは触れてお知らせしたと思うが、思いばかり強いのでやってしまうところもある。

保 前の本宮保育園は、栄養士がいてバランスが取れていた。わかば会になったから回転食になったのか。献立も引き継ぎをしているのか。

市 献立も渡している。給食の引き継ぎもやった。

市 栄養士の引継ぎは10日間やった。

市 変える場合には、皆さんに情報をきちんと伝えてやって欲しい。変える場合にはいきなりではなく期間を設けるなどの配慮をお願いする。

保 外遊びについて、三輪車は使わないのか。いつも小さい子がおにいちゃんが乗っているのを見て、乗りたいという光景を見ていたし、先生たちもおにいちゃんにがまんして、小さい子に貸してあげようとか言っているところをずっと見てきた。今年から三輪車をやっていないと思う。

本 2, 3歳児が三輪車をやりたがるので、人数が多いときに出すと園庭をまっすぐ走るので、他の子に当たったり、突き飛ばしたりということもあったので、大きい子どもたちはやっていない。2, 3歳児の子どもたちが日中に順番に使っている。また、土曜日とか人数が少ないときにも順番に出して去年は遊んでいた。今年は、回数は少なくなっている。引き継ぎなので、同じようにはしなければならぬとは思いますが、朝夕決まった遊びだったので、今日は三輪車、あとは砂遊びとジャングルジムとか3つに決まっています、安全面に配慮していたが、今年小さい子が大きくなっているということもあるし、ボール遊びとか園庭でいっぱい走って遊びたい時間帯に、三輪車は危険かなということもあって、土曜日とかに使っている。

保 保育課程は変わったのか。わかば会の方針があると思うが、保育課程を1年間分作ると思うが、公立の本宮保育園から、わかば会の保育課程はかなり違うと思う。保育課程の引き継ぎはしているのか。

本 引継書の中で示されているので、それに沿った形にしている。

保 去年移管するという話になって、変わらないとずっと言ってきており、安心して移管できると話していたが、そのようになるとは絶対思っていなかった。理念が変われば、方法も変わってくるはず。それが変わらないということ事態が、なにに影響するかというと、子どもたちへの対応に跳ね返ってくると思う。今までやってきた方法をそのままやるのが、わかば会にとって一番コストが低いはず。やり方を変えれば当然コストが跳ね上がる。今までやってこなかったことを新しくするということは、当然そういうコストを計算した上で経営しなければいけないはずだが、そういう意味で去年の懇談会で、今の体制を考えたときに、どれくらい的人数が適当なのかと質問したときに、明確な回答がなかった。今年になって実際どうなったのかは分からないが、変えないということになれば、変えないためのコストが出てくるし、用務員の話があったが、そういう人がいないということは、そのコストを他の人が被らなければならない。その時間のほとんどが保育の時間なので、それぞれの保育士に影響があり、薄く配分されるので、そういったところが、先ほど保育士の目が行き届かないということがあったが、そのようになる原因になっているのではないか。保護者の方も保育士の方も一生懸命の思いでやっているのはすごく分かるが、思いだけで動いていて、なぜそうなったのかという話が一切ない。給食の話にしてもこっちを重視したいから、こっちはしょうがないということだが、それはどっちが正しいということではなくて、こういうことをさせたいので、こっちを重視して、こっちはがまんしてくださいというところのすり合わせだと思う。それについて、この2か月で修正できるとは思っていないし、アンケートの結果で不満もあるが、難しいのは不満というのは強調され易くて、いいところは軽視され易い。これはやっぱり時間かかるだろうなと思っている。夕方5時の時間の話だが、0歳からお世話になってきていてもう少しで3歳になるが、集団生活のなかで今まで規律をきちんと覚えてきていたような気がする。何時になにをするときには、こうしましょうとか。保育園でどこまでそういうことをするのかということもあると思うが、外で遊ばせてあげたいという思い、でもちゃんと早く帰りたいという親の思いもある。それについて、話したところでどっちという話にはなかなかかなりにくい。個別対応していると、なんのためにそれをやっているのか分からなくならなければいいなと思う。個人的には、ここでは生活習慣を身につけるという方針がたてば、時間になったら止めましょうという話になると思う。今はそれがなくて、こうがいいのではないかとかという全部思いだと思う。子どもの自由にさせることは果たしていいのか。これも思いはあるが、保育園に感謝していて、社会的なことは全部教えていただいている。親が保育しなければいけないところだが、残念ながら平日は保育園の方が子どもに接している時間が長いので、保育園



で自由にしていたとき、家でちょっと言ったときに言うことを聞くのか分からない。基本的にはある程度区切りを付けてやっていただいたほうが、個人的にはいいと思う。理念が変わればやり方が変わると思うので、そのところを毎回少しずつ説明していくことが必要ではないかと思う。

市 去年まで、今までどおりいきますとお話ししてきた。市の考え方でもある。今回このアンケートを取ったのは、この時期では初めてである。通常はもっと遅い時期、半年以上過ぎたところで、どういう状況かという話をお聞きしたが、前の2園の経験も踏まえて、今回はどうしても早く皆さんの意見をお聞きしたいということで実施した。もし進め方で違っている、皆さんと相違がある場合は、どうしてもうまくいかなくなってしまう部分があるので、この時期に取った。忌憚のない意見をいただいて、今後市としても、わかば会でもこのような意見が出ているということを見ていきたい。基本は、いつかは変わるかもしれないが、まずは本宮保育園を引き継いでもらうことを前提に進めている。今までと変わるものについては、保護者と話し合いをして、市にも連絡してもらうということで、進めて欲しい。なにかが抜ければ、なにかが変わるのではないかという話があったが、人の配分については当然足りなくならないようにしているし、市からも補助金という形で臨時保育士を入れてもらうかたちを取っている。保育士の数の面では、昨年よりも多くなっている。後は新しい保育士に慣れてもらって、目が行き届かないというようなことのないように進めてもらいたい。子どもたちを使って試すという訳ではなくて、なじむという部分ある。変わっていく部分、変化が出た部分については、保育所、わかば会、市へもお話をしに来てもいい。毎週職員も来ているので、今回はアンケートという形で実施したが、なにかあったらお話しをもらえれば、こういう機会も作る。市とわかば会でも、もっと話をしていく。

保 5月からお世話になっているので、今までの経緯というのはよく分からなかったが、今日参加して、その流れというのがつかめたので良かった。5月からの子どもの様子を見ると、最初は園が変わったので、登園しぶりがあって大変だったが、先生方にはよくしてもらって、今では元気に通っている。ただ5月の始めあたりとか、ちょっとまだ様子が分からないのときに、先生方と連絡がなかなか取りづらかったということもあったので、もう少し先生方と話す機会があったらうれしいと思う。

保 皆さんのお話の内容は、次回の幹事会にもつなげていきたいと思う。幹事会では、いろいろ議案がものすごく多くて、通常1年を通じて決めていかなければならないものの他に、今回はごはん提供のことがあったり、正直幹事の方々には負担になっている。特にごはん提供に関しては、有料でのサービスになるので、それを幹事会におろして、どうこうというのは重かった。通常は2回の幹事会だが、ほかにもう一度臨時の幹事会を開いて、皆さんに集まってもらった。ごはん提供については7月9日からということにはしたが、皆さんで話し合うなかで、親の意見はもちろん大事ではあるが、子供の目線になって、親は考えていかなければならないという話になった。ごはん提供をスタート

させることによって、子どもがどのように変わっていくかということも、だんだん話し合っていく中で、期待を持ちたいという、そういう気持ちになってきた。本宮保育園での保育方針、いいところはもちろん引き継いでもらいたいという気持ちはある。ただ、わかば会にもいいところがあるので、そういうことを少しずつ入れていきたいと思う。皆さんから話があったように、そのときには必ず私たちに分かるように、こういうことの意味で、こういうことをやってみるという説明が欲しい。もちろん私たち親は、子どもを育てながら親になっていくと思うので、皆さんも多分同じ気持ちでいると思うが、先生に教えられ、周りの方々を見て、自分もこんなのだなと思いながら、親になっていくと思う。皆さんにもそういう長い目で、子育てをしてもらいたいと思う。去年、今年と皆さんとお話する機会があって感じたことなので、いろいろ不満もあると思う。そういったことははっきり言って、解消して、新たに一步踏み出していければと思う。

保 増築は、畑のあるところになるのか。

市 その予定だが、詳細については、まだ決まっていない。

保 前に病児保育の話があったが。

本 本宮保育園では実施する予定はない。

保 20名増員すると、1人障がい児が入った場合はどうするのか。本宮保育園には障がい児保育の経験者は何人いるのか。

本 わかば保育園から来た保育士は、どの保育士もそのような子には必ず関わっているし、朝の時間や夕方の時間だけでなくその子たちだけの時間も設けて、全員が関わっている。そのような子についての保育の仕方について学習はしている。

保 以上児だとそうでもないかもしれないが、2歳児とかになると1人専属の保育士が必要になるのでは。

本 クラスに職員を配置したり、そのグループに配置したりしている。

市 支援児については、盛岡市すべての保育園で受け入れてもらうこととして進めているので、園によって多い少ないはあるが、健常児と一緒に入所することによって、発達支援児の成長を促すということもしている。支援児対応の分、臨時保育士を雇ってもらう分について少しだが補助金も出している。わかば会は以前からやっているのだから、ノウハウについては間違いないと思う。病児・病後児については、以前に民営化した2園以外は基本的には病院併設型の施設で受入れを行っている。

保 懇談会に出て、話しを聞いて納得して、帰って妻に話す。前に民営化した他の保育園で、10名、20名懇談会に参加できるように工夫したりとかしているのか。

市 その保育園で、保護者の方々がどういう選択をするのかということがある。1回の説明をするのでも、金曜日の夜と土曜日の日中と指定してきた保育園もあるし、今進めているところは、同じように1回の形で十分に揃わない形にはなっているが、保護者会長と相談してなるべく保護者の方々に集まってもらえる日を設定するというようにしている。少しでも多く出席してもらって意見交換ができればいいと思っている。